

第10回広島県環境影響評価技術審査会総会議事録

1 日 時 令和5年11月28日(火) 10:00~10:40

2 場 所 県庁本館1階 106会議室

3 出席者 西田委員、小川委員、西村委員、中井委員、赤繁委員、五味委員、久我委員、
奥田委員、山本委員、吉田委員、今川委員(11名)
(尾崎委員、和崎委員、内藤委員、矢野委員、崎田委員は欠席)

4 議題

- (1) 環境影響評価技術審査会会長等の選出について
- (2) 環境影響評価技術審査会部会の設置及び部会長等の指名について
- (3) 審査案件の状況及び今後の審査体制について
- (4) その他

5 配布資料

- 資料1 広島県環境影響評価技術審査会委員一覧
- 資料2-1 環境影響評価手続き中の案件について
- 資料2-2 環境影響評価法に関する事務手続きフロー
- 資料2-3 広島県環境影響評価に関する条例の事務手続きフロー
- 参考資料1 広島県環境影響評価に関する条例及び施行規則関係条文
- 参考資料2 広島県環境影響評価技術審査会運営要領
- 参考資料3 広島県環境影響評価技術審査会運営細則

6 担当部署 広島県環境県民局 環境保全課 瀬戸内海環境戦略グループ
電話:(082)513-2925(ダイヤルイン)

7 議事概要

(1) 環境影響評価技術審査会会長等の選出について

- 委員の互選により、西田委員が会長に選出された。
- 会長からの指名により、西村委員が会長代理に、小川委員が議事録署名委員に指名された。

(2) 環境影響評価技術審査会部会の設置及び部会長等の指名について

- 技術審査会を現行通り2部会制とする運営体制を、今後も継続することとなった。
- 会長の指名により、部会委員が決定された。(別紙委員一覧のとおり)
- 第1部会会長は西田会長が兼任し、会長指名により、第2部会会長は西村会長代理が就任することとなった。
- 西田部会長の指名により、第1部会長代理には久我委員が就任することとなった。

- 西村部会長からの指名により、第2部会長代理には崎田委員が就任することとなった。(崎田委員は欠席であったが、事前に第2部会長代理へ就任の内諾を得ていた。)
- 部会決議の取扱いについて、従来どおり部会の決議をそのまま技術審査会の決議とすることとなった。

(3) 審査案件の状況及び今後の審査体制について

- 資料2-1から資料2-3により事務局から審査案件の状況等について説明した。
- (仮称) 広島西ウインドファーム事業については、引き続き第2部会が担当することとなり、呉市次期ごみ処理施設整備事業については、第1部会が担当することとなった。
- 今後の新たな審査案件が生じた場合の割り振りについては、案件の特性等に応じて、会長と部会長の協議により決定することとなった。
- 質疑等は以下のとおり。
 - (委員) (仮称) 広島西ウインドファーム事業については、事業が停止しているわけではないように思うが。
 - (事務局) 事業者から事業が停止しているとは聞いておらず、環境影響において関係市町である安芸太田町からの反対意見を踏まえ、事業者の判断により、あくまで環境影響評価手続きを一時停止している状況である。

(4) その他

特になし。

(別紙)

広島県環境影響評価技術審査会委員一覧

区分	部会	職名	氏名	役職
大気 環境	1	広島大学大学院先進理工系科学研究科 客員教授	西田 恵哉	会長 第1部会長
	2	県立広島大学地域創生学部地域創生学科 教授	小川 仁士	
水環 境	1	広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授	尾崎 則篤	
	2	県立広島大学生物資源科学部生命環境学科 教授	西村 和之	会長代理 第2部会長
土壌 環境	1	広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授	中井 智司	
	2	広島大学大学院統合生命科学研究科 教授	和崎 淳	
動物	1	元広島県水産海洋技術センター センター長	赤 繁 悟	
	2	県立広島大学生物資源科学部生命環境学科 教授	五味 正志	
植物	1	広島大学大学院統合生命科学研究科 教授	久我 ゆかり	第1部会長代理
	2	広島大学大学院統合生命科学研究科 特任教授	奥田 敏統	
生態 系	1	県立広島大学生物資源科学部生命環境学科 准教授	内藤 佳奈子	
	2	流域圏環境再生センター センター長	山本 民次	
景観 ・ ふれ あい	1	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科 講師	吉田 倫子	
	2	広島工業大学工学部環境土木工学科 准教授	今川 朱美	
廃棄 物等	1	広島修道大学 学長	矢野 泉	
	2	広島工業大学環境学部地球環境学科 教授	崎田 省吾	第2部会長代理

(計16名)